

まち協連絡帳

第55号

1. お知らせ

①令和2年度補助金事業の執行について

新型コロナウイルスの感染防止対策により、「3つの密」を避ける工夫が求められる状況が続いています。これにより、各まちづくり協議会においても、事業運営にご配慮をいただきありがとうございます。

先月号でもお知らせしましたが、今年度各まちづくり協議会で、計画されている事業やイベント等が自粛されていることに伴い、予算執行額が減少し、決算時に事業執行額が補助金額を下回る場合があることが見込まれます。その場合、今年度の

宇陀市いきいき地域づくり補助金は、精算により余った補助金は市へ返還していただくこととなります。

しかし、過去に作成した印刷物の増刷や新規作成、低額な備品等の購入をしたいなどの意向がありましたら、事前に室生地域事務所又はまちづくり支援課までご相談をお願いします。

(印刷物の例)



②催事の開催制限等について

現在の新型コロナウイルスの感染状況やこれまで得られた知見を踏まえて、十一月末までの催物の開催制限等について、国から方針が示されました。

このことについての情報提供がありましたので、概要を参考資料として送付します。

各まちづくり協議会におかれましても対応について、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

また、今後の感染状況や新たな知見が得られる等の状況に応じ、別添の取扱いに変更があり得ることもご留意ください。なお、十二月以降の

取扱いについては、情報が入り次第連絡します。

③イベント情報をご提供ください。

新型コロナウイルスにより、イベント等の開催に迷う状況が続いていますが、事業をされる場合には、事前に開催日時や場所、内容など「イベント情報」をご提供ください。

市ホームページなどで紹介させて頂きますので、余裕をもって連絡をお願いします。

2. 紹介

お楽しみサロン (室生大野まち協)

八月三十日、ふれあいサロン「より道」で八月度お楽しみサロンを開催しました。今回のテーマは、手芸「マスク作り」です。いつもは午前から昼食をさみ午後までの時間で



サロンを開催していますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、昼食の提供を取りやめ午後からの開催となりました。入口で手指の消毒を済ませてマスクを着用し、集まったサロンの参加者は、マスク作成のための型紙に合わせ生地を切り取り、器用な手つきで縫い合わせていました。完成したマスクを着用して周りの人同士で感想を語り合いました。マスクが完成した後は、コーヒークレープでコーヒータムをとり地域の触れ合いを深めました。

編集後記

▼9月には台風が日本へ襲来しましたが、幸い宇陀市には大きな影響がありませんでした。このまま無事に台風シーズンが終わってほしいと思います。▼インフルエンザの予防接種を受ける時期を迎えました。備えあれば憂いなしとしたいと思います。▼今年度の事業、来年度の予定や計画等についての相談がありましたら、気軽に電話番号でご相談いただけますようお願いいたします。

連絡・お問い合わせ先

室生地域づくりアドバイザー 藤田善弘
宇陀市室生大野1641番地 ☎0745-9212001
IP ☎0745-921181